年度 2007　学期 前期	曜日･校時　　月　4	必修選択　　必修	単位数　　1
授業科目/(英語名)	ドイツ語 III German III		
対象年次　　2 年次	講義形態　　演習	教室	
対象学生(クラス等)　　2T21B～22A		科目分類　　外国語科目（ドイツ語）	

担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー
担当教員:　山下　哲雄　　/Eﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ:　　/研究室:非常勤講師控室
/オフィスアワー:　2校時後の休み時間、昼休みおよび3校時後の休み時間

担当教員(オムニバス科目等)	

授業のねらい/授業方法（学習指導法）/授業到達目標

授業のねらい:
ドイツの文化、習慣、環境問題などを会話を通して知ること。

授業方法:
会話に出る初級文法の復習をし、会話内容を理解し、滑らかに発話できるように発音練習をする。

授業到達目標:
ドイツ語を好きになり、ドイツの国に興味を持つこと。

授業内容(概要) /授業内容(毎週毎の授業内容を含む)

授業内容（概要）
日常生活の各場面での会話

第1回　自己紹介
第2回　自分の一日の生活
第3回　旅行
第4回　空港、駅の窓口で
第5回　レストランで注文する
第6回　食事の勘定を支払う
第7回　ペンションを電話で予約する
第8回　郵便局はどこですか
第9回　この近くにスーパーはありますか
第10回　日本への手紙をいくらですか
第11回　そちらの天気はどうですか
第12回　雨が降れば、何をしますか
第13回　誕生日に辞書をプレゼントしたら
第14回　カメラ店で
第15回　定期試験

キーワード	回数多く発音をすればするほどドイツ語は身につく
教科書･教材･参考書	『ステューネン　2』 場面で学ぶドイツ語、 著者　佐藤修子　他、 (株)三修社
成績評価の方法･基準等	小テスト（50%）、定期試験（50%）、授業への積極的参加状況等を総合的に判断する。
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ/学習･教育目標	
備考(準備学習等)	